## 報道機関各社 御中

連絡先課係名(施設名)文化課(クラギ文化ホール)電話番号0598-53-4390 / 23-2111

- 発表事項 今年も松浦武四郎の玄孫・関孝弘さんのピアノリサイタルを開催します!
  (チケットは好評販売中。たくさんの方のご来場をお待ちしています)
- 2. 内 容 日本とイタリアを結ぶピアニストとして、イタリア政府から文化功労勲章 を贈られた世界的ピアニストで、松阪市ブランド大使も務める関孝弘さん。 幕末の探検家、松浦武四郎の子孫でもあり、今年も武四郎のふるさと松 阪でピアノリサイタルを開催します(令和4年から数えて4回目の開催)。 今回は2024年に発見されたショパンの未発表ワルツのほか、バッハや シューベルトなど有名な作曲家たちの作品を、作曲された時代背景など とともに、わかりやすいトークを交えて楽しくお聴きいただけます。 心揺さぶる音の旅へといざなう、関さんによる至高のピアノ演奏をぜひお 楽しみいただきたいと思います。
- 3. 日 時 6月29日(日) 14時開演(13時15分開場)
- 4. 会場 農業屋コミュニティ文化センター(松阪市川井町690)
- 5. チケット 全席指定 一般 2,000円

中学生・高校生 1,000円

小学生 500 円

※松阪市ファミリー倶楽部会員は1,500円(お一人2枚まで)

販売場所 クラギ文化ホール管理事務所

嬉野ふるさと会館

チケットぴあ

問 合 せ クラギ文化ホール管理事務所 電話 0598-23-2111

## 6. 関孝弘さんのメッセージ

## 松阪の地に、今年も音楽の響きを

今年も松阪市で演奏会を開催できますことを、心より嬉しく思っております。音楽の持つ力で、再び松阪の皆様と心を通わせることができる機会を持てますことを、感謝申し上げます。

今回の演奏会では、曲目の背景や作曲家の人物像、作品が生まれた時代についてのトーク を交えながら、音楽をより深く味わっていただけるよう構成しております。

中でも注目していただきたいのは、ショパンの大変珍しい作品です。昨年春、ニューヨークで発見され、長い鑑定の末、昨年末にショパン真作と認定された未発表のワルツを、今回松阪の皆様にお届けいたします。このワルツは、世界中で大きな話題を呼びました。そして、その作品と深い関わりがあると思われる、ショパンの死後に見つかった遺作のワルツも併せて演奏いたします。いずれも、松阪では初演となる、大変貴重な機会です。

ショパンと松浦武四郎は、ほぼ同じ時代を生きた人物です。ショパンが8歳年上ではありますが、共に 19 世紀という激動の時代をそれぞれの地で歩みました。松阪の地に生まれた武四郎と、ポーランドのワルシャワで生まれヨーロッパで活躍したショパン。その生涯を重ね合わせながら、当時の時代背景にも思いを馳せつつ、ショパンの音楽に耳を傾けていただければと思います。

また、クラシック音楽の礎を築いたモーツァルトやベートーヴェンのソナタへとつながる、 「ソナタの原点」とも言われるイタリアの作曲家、ガルッピのソナタも演奏します。

イタリアの空気を思わせる澄んだ音色、明るく透明感のある旋律は、まさに美しい宝石のような魅力を放ちます。こちらも松阪初演となり、音楽の歴史を感じるひとときとなることでしょう。

近年の英国の研究によると、機械を通さない生の音には、人を深くリラックスさせる力があることが明らかになってきました。ピアノから奏でられる自然な生の音の響きを通して、心がほどけるような穏やかな時間を、松阪の皆様とご一緒できればと願っております。

歴史と文化に彩られた松阪で、また皆様とお会いできることを心から楽しみにしております。

関 孝弘

## 7. 松浦武四郎と関孝弘さんのつながり

松浦武四郎 — 一雄 — 孫太 — 武彦(長男) — 一雄 — 史明(現当主) 秀實(四男、関家へ養子に入る) — 関 孝弘